

- 床研修医セミナー，新潟大学歯学部附属病院研修医セミナー室，2001年9月26日。
- 5) 高木律男：母親教室「口蓋裂ってな～に？ 小児から大人まで」。新潟市，2001年10月16日。
- 6) 飯田明彦：口唇口蓋裂。長岡赤十字病院看護学校講義，長岡市，2001年11月13日。
- 7) 飯田明彦：二段階口蓋形成手術法について。社会保険支払基金学術講演会，新潟市，2001年11月21日。
- 8) 小野和宏：口唇裂口蓋裂の病態と治療。平成13年度歯科臨床研修医セミナー，新潟大学歯学部附属病院研修医セミナー室，2001年12月26日。

### 摂食機能再建学分野

#### 【論文】

- 1) Kohno, S., Kohno, T. and Medina R : Rotational head motion concurrent to rhythmical mandibular opening movements, *J. Oral Rehabil.*, 28(8): 740-747, 2001.
- 2) Andoh, E., Kawano Y., Ajima, S., Nozawa-Inoue, K., Kohno, S. and Maeda, T. : Expression of 25 kDa heat shock protein by synovial type B cells of the mouse temporomandibular joint, *Archiv Oral Biol.*, 46 : 947-954, 2001.
- 3) M. M. Rahman, Kohno, S., Sawada, K. and Arai, Y. : Head position affects the antero-posterior location of tapping points, *J. Jpn. Soc. Stomatognathic Funct.* 8(1): 1-6, 2001.
- 4) Tanaka, M., Ejiri, S., Toyooka, E., Kohno, S. and Ozawa, H. : Effects of ovariectomy on trabecular structures of rat alveolar bone, *J. Periodont. Res.*, 37 : 161-165, 2002.
- 5) 飯田明彦，小野和宏，今井信之，高木律男，濱本宜興，小林正治，朝日藤寿一，毛利環，田中みか子，櫻井直樹，野村章子：歯の移植，歯科インプラントを応用した顎裂部の咬合再建，*日口蓋誌*，26(1)：44-54, 2001.
- 6) 河野正司，荒井良明，澤田宏二：歯のガイドと顎運動機能，*新潟歯学会誌*，31(1)：1-8, 2001.
- 7) 細貝暁子，山田一尋，福井忠雄，鶴田明美，花田晃治，河野正司，伊藤綾，林豊彦：解剖学的観点からみた側方滑走運動における作業側顎頭の運動様相，*顎機能誌*，7(2)：120-123, 2001。
- 8) 武川友紀，河野正司，岩片信吾，池田圭介，村田はるか：嚥下行動の認識についての検討，*顎機能誌*，7(2)：110-111, 2001.
- 9) 木内延年，河野正司，池田圭介，道見登，植田耕一郎：摂食嚥下障害者の舌運動評価を目的としたパラトグラム法の導入，*顎機能誌*，8(1)：7-15, 2001。
- 10) 武正道代，河野正司，荒井良明，澤田宏二，小笠原正卓，石田陽子：食物取り込み時の大きさが開口量と頭部運動量に与える影響，*顎機能誌*，8(1)：17-24, 2001。
- 11) 石田陽子，星和人，田中みか子，監物新一，坂井日出男，小澤英浩，河野正司，江尻貞一：キンギョ咽頭歯の微細形態学的研究-マイクロCTを応用した観察法，*新潟歯学会誌*，31(1)：15-19, 2001。
- 12) 櫻井直樹，河野正司，小林富貴子：顎関節症患者における咬頭嵌合位の咬合所見と顎関節MRI所見の関連について，*補綴誌*，45(4)：476-485, 2001.
- 13) 豊岡英一，田中みか子，河野正司，小澤英浩，江尻貞一：対合歯喪失後のラット歯槽骨の変化とエストロゲン欠乏の影響 マイクロフォーカスX線CTを用いた検索，*日骨形態誌*，11(2)：53-61, 2001。
- 14) 土田淳，林豊彦，中村康雄，加藤一誠：歯科用3次元CADシステム“Vocs-1B”における咬合接触点付加オペレータ，*信学技報*，MBE-2000-166, 25-32, 2001.

#### 【著書】

- 1) 河野正司，池田圭介，荒井良明：第1章 2.咬合・顎関節入門，分担：7-16頁，*医歯薬出版・東京*，2001。
- 2) 加藤一誠：平成12年度臨床研修医症例報告集 第1号。総頁41，新潟大学歯学部附属病院，新潟，2001。
- 3) 岩片信吾，河野正司：第3章 2.診察ならびに検査 I問診，一般検査およびプロトコール。顎関節入門，分担：47-53頁，*医歯薬出版・東京*，2001。
- 4) 河野正司，金田恒：咬合・咀嚼障害の基本的治療法。イラストレイテッド・クリニカルデンティストリー 咬合・咀嚼障害・顎口腔疾患，分担：32-37頁，*医歯薬出版・東京*，2001。

#### 【商業誌】

- 1) 櫻井直樹，河野正司，林孝文，林豊彦：顎関節症患者の咬合異常と顎関節部MR画像およびヘリカルCT画像に関する経時的研究。メディカルトレンド2001 科研費研究課題の成果，*インナービジョン*，16(6)：63, 2001。

#### 【研究成果報告書】

- 1) 河野正司，小澤英浩，江尻貞一，林豊彦，小林博，池田圭介，金田恒：加齢または閉経後に生じる顎骨粗鬆化と咀嚼動態の関連に関する形態学・機能学複合研究。平成13年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究(A)(2)，課題番号12307046, 2001.
- 2) 河野正司，小林博，荒井良明，池田圭介，五十嵐

- 直子：下顎運動時に観察され頭部平衡運動を指標とした顎機能評価法に関する研究．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究(B)(2)，課題番号12557167, 2001.
- 3) 江尻貞一，河野正司，網塚憲生，池亀美華：顎骨における骨粗鬆症の特異性解明と予防法の確立 卵巣摘出サル顎骨の解析と hPTH(1-34) 間欠投与．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究(B)(2)，課題番号13470382, 2001.
- 4) 坂東永一，桑原洋助，河野正司，藤村哲也，中野雅徳，竹内久裕，郡 元治，山内英嗣：顎口腔機能診断のためのデータベース構築に関する研究．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究(B)(1)，課題番号12470422, 2001.
- 5) 小林 博，河野正司，前田健康，山田好秋：必須微量元素を表面にコーティングしたチタンインプラントを用いた神経線維誘導．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究(B)(2)，課題番号12470416, 2001.
- 6) 野村章子，河野正司，野村修一，山田好秋，高橋肇，五十嵐敦子：高齢者の摂食機能を賦活化するためのヘルスケア食品の開発と応用．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究(B)(2)，課題番号12557168, 2001.
- 7) 加藤一誠，河野正司，林 豊彦，山田好秋：咀嚼・嚥下障害患者の舌運動の解析．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究(C)(2)，課題番号12671877, 2001.
- 8) 澤田宏二：大白歯ガイドの有害性 開咬症例に新たに設定した前歯部ガイドが顎関節に与える影響．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 奨励研究(A)，課題番号12771171, 2001.
- 9) 池田圭介：咬合機能による交感神経系への反射性調節機構の解明．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 奨励研究(A)，課題番号12771172, 2001.
- 10) 五十嵐直子：下顎運動に協調する頭部運動の制御機構に関する研究．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 奨励研究(A)，課題番号12771173, 2001.
- 11) 荒井良明：顎関節のゆるみの定量的評価と顎関節内障との関係．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 奨励研究(A)，課題番号12771174, 2001.
- 12) 金田 恒：片側遊離端義歯装着の意義．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 奨励研究(A)，課題番号12771175, 2001.
- 13) 河野正司，山田好秋，池田圭介：咀嚼から嚥下までの機能分析による義歯床形態の定量的評価．平成13年度文部省科学研究費補助金研究 萌芽的研究，課題番号12877312, 2001.
- 14) 李 虹，河野正司，池田圭介，村田はるか，田中みか子，松井理恵：側方滑走運動記録時の運動ガイドの相違が下顎頭運動に及ぼす影響について．平成13年度日中医学協会助成事業報告書，2001.
- 15) 山田好秋，野村章子，山村千絵，城 斗志夫，高橋肇：グルテンをベースとした介護食(嚥下障害食)の開発．H13年度 新潟大学プロジェクト推進経費(学際的研究プロジェクト)採択課題，2001.
- 【講演・シンポジウム】
- 1) 河野正司：口腔保健と全身的な健康状態の関係．新潟県歯科医師会地域保険部会，新潟県歯科医師会館，2001-5-13.
- 2) 河野正司，井上 宏，赤川安正，小林義典(座長)：シンポジウム「歯科補綴臨床の歯科医師臨床研修 現状と対応」 国立大学の立場から(河野正司)．第105回日本補綴歯科学会学術大会，東京，2001-6-1，補綴誌45(105回特別号)：27-28, 2001.
- 3) Kohno S, Kameyama Y (Chairman), Wikesjo UME, Borgese DA, Deporter DA, Niznick GA: Symposium Chairperson of 5th World Congress for Oral Implantology, 5th World Congress for Oral Implantology, Tokyo, 2001-6-30 ~ 2001-7-2, 2001.
- 4) 河野正司，渡部厚史，林 豊彦，根岸政明，杉井伸行：シンポジウム「噛むためのIT活用」．第16回日本歯科産業学会，新潟，2001-7-29, 2001.
- 5) Kohno S: Die Funktion und die Disfunktion der Frontzahnführung bei der Vorschub- und der Seitenschubbewegung. Wissenschaftlichen Assistentensammlung der ZMK an der Universitaet Hamburg, 2001-08-16.
- 6) 河野正司：「EBMに基づいた咬合の要件」 QOL向上を目指す咬合治療の基礎と臨床．第10回 宮城県歯科医学大会，仙台，2001-9-2.
- 7) 河野正司(座長)，高西淳夫，脇本康夫，林 豊彦：シンポジウム「咀嚼ロボット」．第12回日本咀嚼学会学術大会，新潟，2001-9-11, 2001.
- 8) 河野正司：歯のガイドと顎運動機能，日本矯正歯科学会 75周年記念セミナー，セッションE 矯正治療と隣接医療(2)．東京，2001-10-11, 2001.
- 9) 加藤一誠，阿部 實，藤関雅嗣，五十嵐順正：認定医研修会シンポジウム「すれ違い咬合の処置について」 パーシャルデンチャーによる対応．日本補綴歯科学会，盛岡市，2001-10-28.
- 10) Nomura A: Usage of removable prostheses increases the amount of salivary secretion in partially and fully edentulous patients. The

International Dental Congress : The 11th Congress of the Romanian Dental Association of Private Practitioners and the 16th Congress of the Romanian Dental Society, Bucharest, Romania, 2002-3-9.

#### 【学会発表】

- 1) ラホマン・モハメッド・マハブブル, 河野正司, 澤田宏二, 荒井良明, 岡安一郎, 小林 博: 口内描記装置の描記板傾斜角度がタッピング運動収束点に及ぼす影響. 第34回 新潟歯学会 総会, 新潟, 2001-4-14, 同学会プログラム: 12, 2001.
- 2) 武川友紀, 河野正司, 岩片信吾, 池田圭介, 村田はるか: 嚥下行動の認識についての検討. 日本顎口腔機能学会 第24回学術大会, 鶴見, 2001-4-21, 同学会抄録集: 8-9, 2001.
- 3) 細貝暁子, 山田一尋, 福井忠雄, 鶴田明美, 花田晃治, 河野正司, 伊藤 綾, 林 豊彦: 解剖学的観点から見た側方滑走運動における作業側顎頭の運動様相. 日本顎口腔機能学会 第24回学術大会, 鶴見, 2001-4-21, 同学会抄録集: 18-19, 2001.
- 4) 朝日藤寿一, 飯田明彦, 田井秀明, 寺田員人, 野村章子, 寺尾恵美子, 八木稔, 石井一裕, 高木律男, 小林正治, 田口洋, 花田晃治, 小野和宏, 小林富貴子: 新潟大学歯学部附属病院口蓋裂診療班登録患者の動向によるチームアプローチの評価について. 第25回日本口蓋裂学会, 軽井沢, 2001-5-28~29, 日口蓋誌 26(2): 173, 2001.
- 5) 荒井良明, 河野正司, 武正道代, 五十嵐直子: 下顎タッピング運動時の頭部運動と顎筋活動. 第105回日本補綴歯科学会学術大会, 東京, 2001-6-2, 補綴誌45(105回特別号): 85, 2001.
- 6) ラホマン・モハメッド・マハブブル, 澤田宏二, 河野正司: 顎頭安定性を求めるタッピング記録法の試み. 第105回日本補綴歯科学会学術大会, 東京, 2001-6-2, 補綴誌45(105回特別号): 90, 2001.
- 7) 田澤貴弘, 野村修一, 浅妻真澄, 五十嵐敦子, 野村章子: 高齢者における咀嚼能力と栄養摂取状態の調査. 第105回日本補綴歯科学会学術大会, 東京, 補綴誌45(105回特別号): 120, 2001.
- 8) Gapido C, Kobayashi H, Miyakawa O, Nakano S, Okawa S, Kohno S: Fatigue fracture of RPD occlusal rest using two cast alloys. IADR 79th General session & Exhibition, Chiba, 2001-6-27~30, J Dent Res 80 (Special Issue): 592, 2001.
- 9) Arai Y, Takemasa M, Kohno S: Head movements and neck muscle activities during mastication in human. IADR 79th General session & Exhibition, Chiba, 2001-6-27~30, J Dent Res 80 (Special Issue): 733, 2001.
- 10) Nomura A, Medina R, Kohno S: Usage of removable prosthodontics increases the amount of salivary secretion. IADR 79th General session & Exhibition, Chiba, 2001-6-27~30, J Dent Res 80 (Special Issue): 752, 2001.
- 11) Md M Rahman, Kohno S, Sawada K, Arai Y, R. U. Medina, Okayasu I, Kobayashi H: Registration of tapping points with different gothic arch tracers. IADR 79th General session & Exhibition, Chiba, 2001-6-27~30, J Dent Res 80 (Special Issue): 786, 2001.
- 12) 朝日藤寿一, 寺田員人, 八木稔, 小林正治, 小野和宏, 飯田明彦, 野村章子, 佐藤孝弘, 吉羽永子, 田井秀明, 石井一裕, 田口洋, 小林富貴子, 瀬尾憲司, 寺尾恵美子, 高木律男, 花田晃治: 新潟大学歯学部附属病院 口蓋裂診療班登録患者の動向によるチームアプローチの評価について. 平成13年度新潟歯学会第1回例会, 新潟, 2001-7-14, 新潟歯学会誌 31(2): 87, 2001.
- 13) 鈴木政弘, 澤田宏二: 顎関節症患者の精神的健康状態について GHQ-28項目版を用いて. 第14回日本顎関節学会総会・学術大会, 神戸, 2001-7-26, 同学会プログラム・抄録集: 116, 2001.
- 14) 村田はるか, 河野正司, 櫻井直樹: 頭部運動の出現様相からみたClosed Lock症例の特徴. 第14回日本顎関節学会総会・学術大会, 神戸, 2001-7-27, 同学会プログラム・抄録集: 78, 2001.
- 15) 櫻井直樹, 河野正司, 小林富貴子, 林 孝文, 伊藤壽介, 鈴木政弘: 顎関節症患者の咬合接触と咬合力に関する研究. 第14回日本顎関節学会総会・学術大会, 神戸, 2001-7-27, 同学会プログラム・抄録集 144, 2001.
- 16) Tsuruta A, Yamada K, Hanada K, Hayashi T, Koyama J, Ito J, Kohno S: Relationship between condyle position in the glenoid fossa and morphological changes of the condyle. 第14回日本顎関節学会総会・学術大会, 神戸, 2001-7-27, 同学会プログラム・抄録集: 141, 2001.
- 17) Tazawa T, Nomura S, Asazuma M, Igarashi A, Nomura A, Watanabe R, Kadoya H: Annals of Nutrition & Metabolism. Official Journal of the Federation of European Nutrition Societies, Vienna, Austria, 2001-8-27~31, Abstracts 17th International Congress of Nutrition: 427, 2001.
- 18) 武川友紀, 河野正司, 岩片信吾, 池田圭介, 関本智信, 村田はるか: 種々の食品の咀嚼及び嚥下に対す

- る唾液分泌の影響。第12回日本咀嚼学会学術大会，新潟，2001-9-11，同学術大会プログラム・講演内容抄録集：7, 2001
- 19) 木内延年，河野正司，金田 恒，小笠原正卓，武正道代，本間 濟，松井理恵：Videofluorographyによる自由咀嚼と片側咀嚼における食物動態の観察。第12回日本咀嚼学会学術大会，新潟，2001-9-12，同学術大会プログラム・講演内容抄録集：19, 2001
- 20) 安藤栄吾，河野正司，大島勇人，前田健康：ラット切歯成熟期エナメル芽細胞におけるエストロゲン・レセプターの発現について，第43回歯科基礎医学会，2000-9-20，大宮，歯科基礎誌 43(5)：543, 2001.
- 21) 山村健介，大瀧祥子，Amarasena Jayantha，平野秀利，池田圭介，山田好秋：覚醒ウサギ大脳皮質感覚運動野顔面口腔領域からの出力様式。第43回歯科基礎医学会学術大会，大宮，2001-9-21，歯科基礎誌 43(5)：152, 2001.
- 22) 武川友紀，河野正司，岩片信吾，池田圭介，関本智信，村田はるか：唾液分泌が咀嚼及び嚥下行動に及ぼす影響。日本補綴歯科学会関東支部総会学術大会，高崎，2001-9-23，同学術大会プログラム・講演内容抄録集：6, 2001.
- 23) Nibe H, Yamada K, Fukui T, Miyagi T, Oguri Y, Hosogai A, Hanada K, Kohno S: Analysis of head and mandibular tapping movements in patients with mandibular protrusion. 日本矯正歯科学会75周年記念大会，2001-10-11，東京，同大会プログラム・抄録集，301, 2001 .
- 24) Hosogai A, Yamada K, Fukui T, Tsuruta A, Alkamrah B, Hanada K, Kohno S, Hayashi T: Determination of anatomical condylar head using helical CT-scan and a jaw movement measuring system (JMMS). 日本矯正歯科学会75周年記念大会，2001-10-11，東京，同大会プログラム・抄録集，323, 2001 .
- 25) 木内延年，河野正司，池田圭介，道見 登，植田耕一郎：パラトグラム法を用いた舌接触補助床の摂食嚥下機能効果のVideofluorographyによる観察。第106回日本補綴歯科学会学術大会，盛岡，2001-10-26，補綴誌45(106回特別号)：82, 2001.
- 26) 安藤栄吾，河野正司，野澤 井上佳世子，前田健康：マウス顎関節滑膜におけるHsp25の発現。第106回日本補綴歯科学会学術大会，盛岡，2001-10-26，補綴誌45(106回特別号)：123, 2001.
- 27) 村田はるか，河野正司，櫻井直樹，五十嵐直子，小笠原正卓：顎機能異常者のタッピング時頭部運動様相と臨床症状との関連。第106回日本補綴歯科学会学術大会，盛岡，2001-10-26，補綴誌45(106回特別号)：124, 2001.
- 28) 竹内久裕，坂東永一，藤村哲也，河野正司，鶴田正彦，中野雅徳，郡 元治，山内英嗣，安陪 晋：顎口腔機能データベースシステムの開発 第1報 システムの試作と解析パラメータの検討。第106回日本補綴歯科学会学術大会，盛岡，2001-10-26，補綴誌45(106回特別号)：183, 2001.
- 29) 鈴木政弘，澤田宏二：顎関節症患者の症状・徴候・精神的健康状態。第106回日本補綴歯科学会学術大会，盛岡，2001-10-27，補綴誌45(106回特別号)：178, 2001.
- 30) 細貝暁子，山田一尋，花田晃治，林 孝文，河野正司，林 豊彦：顎運動測定装置とヘリカルCTの座標系統一のための変換用 Facebow の開発 側方滑走運動解析への適用。平成13年新潟歯学会 第2回例会，新潟，2001-11-10，同学会プログラム：5, 2001.
- 31) 安藤栄吾，河野正司，野澤 井上佳世子，河野芳朗，前田健康：マウス顎関節滑膜におけるHsp25の発現に関する免疫組織化学的研究。平成13年新潟歯学会 第2回例会，新潟，2001-11-10，同学会プログラム：13, 2001.
- 32) 安藤栄吾，河野正司，前田健康：実験の後退位におけるラット顎関節ならびに神経線維の変化。平成13年新潟歯学会 第2回例会，新潟，2001-11-10，同学会プログラム：14, 2001.
- 33) 木内延年，河野正司，池田圭介，道見 登，植田耕一郎：Videofluorographyによるパラトグラム法を用いた舌接触補助床の摂食嚥下機能効果の観察。平成13年新潟歯学会 第2回例会，新潟，2001-11-10，同学会プログラム：24, 2001.
- 34) 鈴木一郎，加藤一誠，依岡正宏：歯学部附属病院における診療録記載支援システムの導入。第2回日本医療情報学会学術大会，東京国際貿易センター，2001-11-26 .
- 35) 櫻井直樹，河野正司，岩片信吾，鈴木政弘：顎関節症患者における咬頭嵌合位の咬合所見に関する研究。第6回日本頭蓋下顎障害学会学術大会，東京，2001-12-02，同大会プログラム・抄録集，17, 2001 .
- 36) 鈴木政弘，澤田宏二：強度なブラキシズムを有する顎関節症患者に対する上下スプリントの応用。第6回日本頭蓋下顎障害学会学術大会，東京，2001-12-02，同大会プログラム・抄録集，17, 2001 .
- 37) 小笠原正卓，河野正司：咀嚼運動時に観察される体幹バランス制御の記録の試み。第11回日本全身咬合学会学術大会，千葉，2001-12-8，同学会プログラム・抄録集：28, 2001 .
- 38) 岡安一郎，山田好秋，河野正司，吉田教明：口腔運

動疾患研究のための新しい咀嚼運動動物モデル．日本顎口腔機能学会 第26回学術大会，長崎，2001-12-15，同学会プログラム・事前抄録集：10-11，2001．

#### 【その他】

セミナー，特別講義等

- 1) 加藤一誠：顎欠損への補綴治療による対応．第1回助講会講演会，新潟大学歯学部，2001-12-19.
- 2) 荒井良明：顎関節症の基礎知識．株式会社ジーシー社員教育セミナー，東京，2001-11-30.
- 3) Nomura A : Relatia dintre tratamentul protetic si functia secretiei salivare. curs special ( Special lecture ) Facultatea de Stomatologie, Universitatea Titu Maiorescu ( Faculty of Stomatology, Titu Maiorescu University ), Bucuresti ( Bucharest ), Romania, 2002-3-11.

テレビ出演

- 1) 加藤一誠：キャベツの咀嚼と嚥下のX線TVデータ提供および解説．ためしてガッテン「キャベツ」，NHK，2001-3-7放映．
- 2) 河野正司：イカはおいしい．TeNY タ方ワイド新潟一番，テレビ新潟，2001-07-09 放映．
- 3) 加藤一誠：そうめんの咀嚼と嚥下のX線TVデータ提供および解説．ためしてガッテン「そうめん」，NHK，2001-8-1放映．
- 4) 河野正司，荒井良明：おせんべいを食べると頭が良くなる！．うじきつよしのワンダーポケット「お煎餅」，新潟テレビ21，2001-9-28 放映．
- 5) 荒井良明，加藤一誠：煎餅の咀嚼に関するX線TVデータ提供．うじきつよしのワンダーポケット「お煎餅」，テレビ新潟21，2001-9-28放映．

### 加齢・高齢者歯科学分野

#### 【論文】

- 1) Takeishi, H., Irie, K., Okuda, K., Ozawa, H., Yajima, T. and Ejiri, S. : Molded bone augmentation by a combination of barrier membrane and recombinant human bone morphogenetic protein-2. Oral Diseases, 7, 281-286, 2001.
- 2) Igarashi, A., Monya, M. and Nomura, S. : Decrease in TIMP-1 level in saliva from patients with taste disorder. Jpn. J. Oral Biol., 43, 700-703, 2001.
- 3) 渡邊一也，紋谷光徳，加藤直子，田澤貴弘，植田耕一郎，野村修一：特別養護老人ホームにおける口腔ケアの実施とその効果．新潟歯学会誌，31(1)，9-13，2001．
- 4) 紋谷光徳，野村修一，五十嵐敦子：訪問歯科診療見

学実習後における学生の反応．日歯教誌，17(1)，109-114，2001．

- 5) 小森祐子，杉田佳織，豊里 晃，植田耕一郎，野村修一：特別養護老人ホームでのビデオ内視鏡を用いた摂食機能評価．新潟歯学会誌，31(2)，163-166，2001．
- 6) 魚島勝美，森尾郁子，谷口弘江，江藤一洋：本歯学部学生の研究活動に対する意識調査と基礎研究選択実習の評価．日歯教誌，17(2)，196-202，2002．
- 7) 森尾郁子，魚島勝美，谷口弘江，江藤一洋：本歯学部における「科学英語」教育の現状と課題について．日歯教誌，17(2)，203-209，2002．
- 8) 山本洋子，橋本明彦，富樫きょう子，高塚純子，伊藤明子，志村英樹，伊藤雅章：掌蹠膿疱症における歯性病巣治療の有効性について．日本皮膚科学会雑誌，111，821-826，2001．

#### 【著書】

なし

#### 【商業誌】

- 1) 伊東直子，加藤 拓：創傷治癒促進効果について．別冊 the Quintessence 歯科用レーザー・21世紀の展望 パート1，212-214，2001．
- 2) 藤井規孝，大西英夫，野村修一：歯頸部辺縁が露出した歯冠修復物．DentalReview, 61(7)，66-69，2001．

#### 【研究成果報告書】

- 1) 野村修一，五十嵐敦子，紋谷光徳：味覚感受性を指標とした高齢者の咀嚼能力の評価．平成13年度科学研究費補助金実績報告書，萌芽的研究，課題番号12877311，2001年．
- 2) 野村修一，五十嵐敦子，紋谷光徳，小谷スミ子：自立している高齢者における食生活と咀嚼能力の実態調査．平成13年度科学研究費補助金実績報告書，基盤研究(B)(2)，課題番号12470415，2001年．
- 3) 五十嵐敦子，野村修一，山田好秋，植田耕一郎：高齢者の咀嚼・嚥下機能保持に必要な物性に関する基礎的研究．平成13年度科学研究費補助金実績報告書，基盤研究(C)，課題番号13672028，2001年．
- 4) 野村修一(分担)：痴呆性老人の特性に配慮した歯科医療の在り方に関する研究．(H13-21EBM-018：主任研究者 植松 宏)，平成13年度 厚生科学研究補助金 研究報告書．

#### 【講演・シンポジウム】

- 1) Nomura, S. : Survey of chewing ability and